

平成 24 年 5 月 31 日

各 位

株式会社池田泉州ホールディングス

当社及び当社子会社における本部組織の一部変更について

株式会社池田泉州ホールディングス（社長兼 CEO 服部盛隆）及び当社の完全子会社である株式会社池田泉州銀行（頭取兼 CEO 服部盛隆）は、平成 24 年 6 月 28 日付で本部組織の一部変更を実施することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 組織変更の概要

〔 池田泉州ホールディングス 〕

グループ内の関連事業についての事業推進・管理体制を強化すると同時に、金融持株会社グループとしての将来展望・戦略の検討を強化いたします。

➤ 企画部内に「関連事業室」を新設

〔 池田泉州銀行 〕

（1）「提案営業力」の強化（独自戦略の機能活用、地域振興・地域自治体等との関係強化）

当行の独自戦略を担う「アジアチャイナ本部」「プライベートバンキング本部」「先進テクノロジー本部」と、営業店を統括する「CS本部」との連携強化や、地域自治体等と締結を進めている「産業・地域振興協定」の拡大・機能活用強化により、独自戦略を中心とした『提案営業力』の強化を図ってまいります。

➤ CS本部内に「提案推進室」を新設

（2）取引先経営改善支援機能の強化

取引先の経営改善を支援する機能をより一層強化するとともに、中小企業円滑化法の最終延長期限終了に向けた対応を強化いたします。

➤ 融資部内の経営改善支援機能を強化すべく「ソリューション支援室」を新設
➤ あわせて、金融円滑化法対応の統括部署である融資企画部「金融円滑化推進室」を「ソリューション支援室」に統合

(3) リスク管理態勢の高度化

オペレーショナルリスクについて、一元的・統合的なマネジメントによる対応力強化を図るべく、組織の集約を実施いたします。

- 「業務改善委員会」を廃止し、機能を「リスク管理委員会に」継承
- 「リスク統括部」と「コンプライアンス統括部」を統合し「リスク統括部」とする
同部に「コンプライアンス統括室」を設置、「リスク商品管理室」を廃止

(4) システム統合対応組織の平常化

平成24年1月に、旧池田銀行・旧泉州銀行の基幹系システムの統合を完了したことを踏まえ、システム統合対応組織を平常体制に移行いたします。

- 「システム統合委員会」を廃止
- 「システム部」と「事務統括部」を統合し「事務統括部」とする
- 企画部「統合推進室」を廃止

池田泉州銀行は本部組織 17 部を 15 部に縮小し、一層のスリム化を実施いたします。

2. 実施予定日 平成24年6月28日(木)

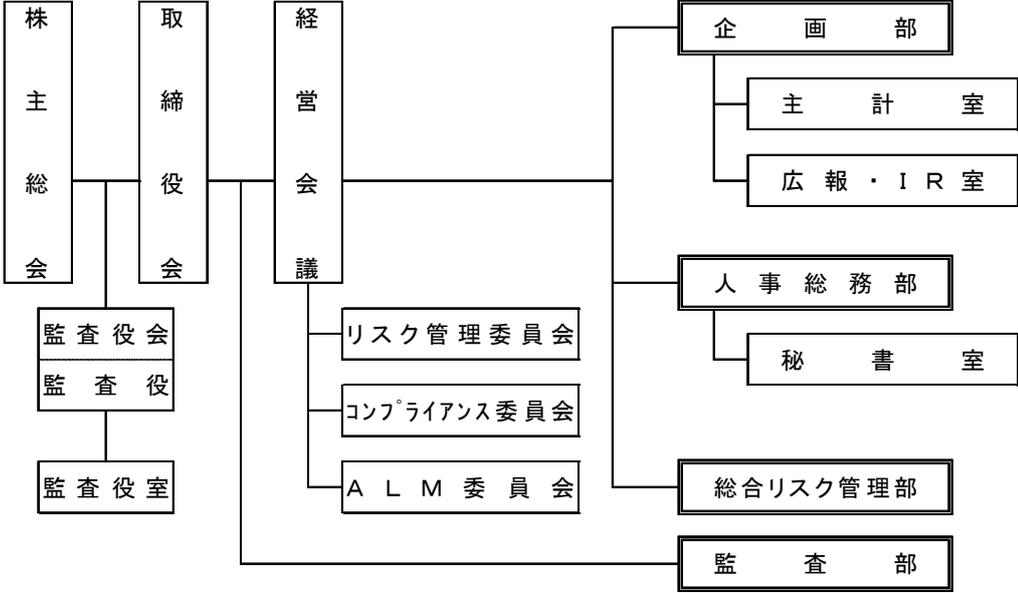
以 上

池田泉州ホールディングス 組織図

【 変 更 前 】

4 部・1 室（ 部内：3室）

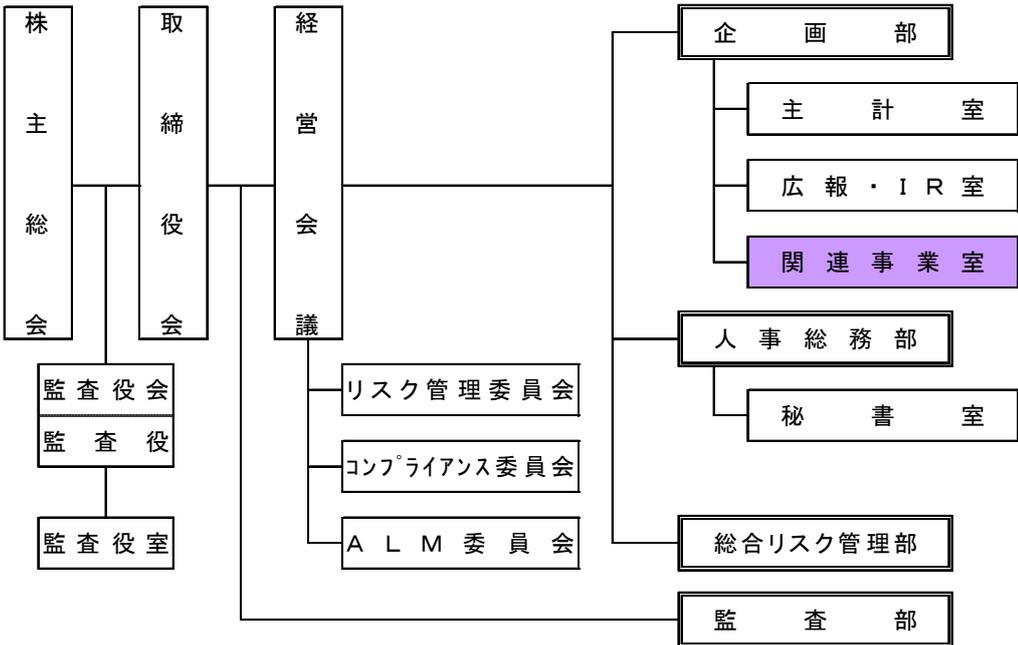
: 担当役員を配置する組織



【 変 更 後 】 実施予定日:平成24年6月28日

4 部・1 室（ 部内：4室）

: 担当役員を配置する組織

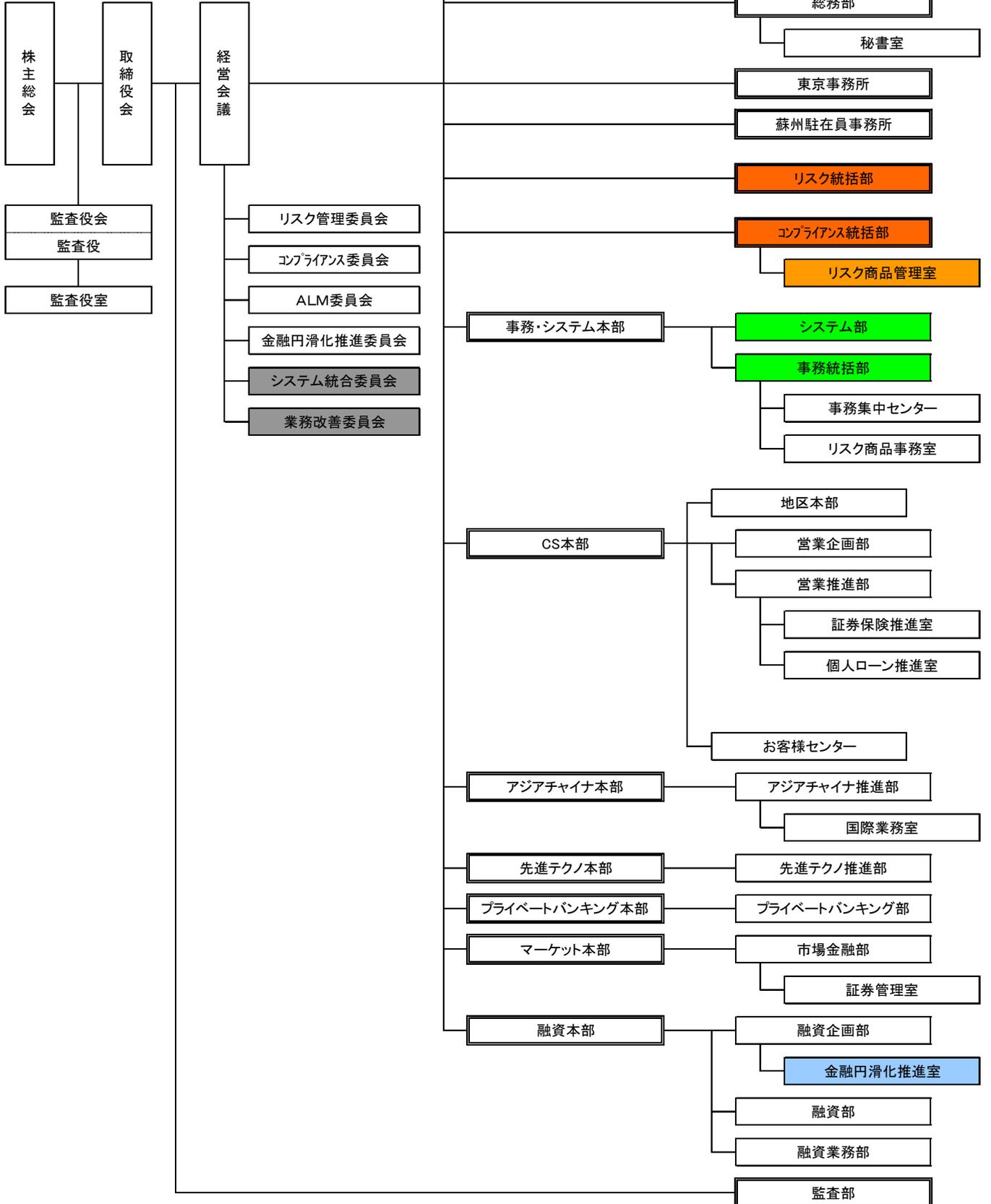


池田泉州銀行 本部 組織図 <変更前>

平成23年7月1日現在

7 本部・17 部・1 地区本部・2 事務所・1 センター・1 室
(部内 : 1 センター・10 室)

担当役員を配置する組織



池田泉州銀行 本部 組織図 <変更後>

平成24年6月28日 実施 (予定)

7 本部 ・ 15 部 ・ 1 地区本部 ・ 2 事務所 ・ 1 センター ・ 2 室
(部内 : 1 センター ・ 9 室)

担当役員を配置する組織

